

TOYAMA DESIGN TRIAL 2024
ANNUAL REPORT

March 2025

Editing, Design:
Texture Inc.

Publishing:
Toyama Design Center
5 Office Park Takaoka-shi Toyama
Tel. 0766 62 0510
Fax. 0766 63 6830

www.toyamadesign.jp

TOYAMA DESIGN TRIAL 2024
ANNUAL REPORT



© 2025 Toyama Design Center
Printed in Japan

03 事業概要

04 これまでの実績

05 今年度の協力大学・企業

06 産学官連携ワークショップ

富山大学芸術文化学部 × 勝星産業（株）

／ 手から拡がるライフスタイルプロダクトの開発

富山情報ビジネス専門学校 × ウェルビー（株） / 助野（株） / （株）能作 / （株）光岡自動車

／ 企業PR映像制作

10 デザイン・インターンシップ【学生部門】【社会人部門】

16 成果発表会

「とやまデザイン・トライアル」(クリエイティブ人材教育・活用促進事業)の実施背景

伝統工芸産業と先端技術産業、両方の産業資源を有する富山県。伝統工芸産業は、技術を受け継ぎながらも現代の生活様式にあったブランドや製品を開発し、多くの革新を生み出しています。また、先端技術産業は、次世代の成長産業の柱として、医療、薬、精密機械、ロボット、繊維などの分野で各社独自の製品づくりを行っています。

富山県総合デザインセンターでは、富山から発信するデザインムーブメントとして、主軸事業「富山デザインウェーブ事業」(1990年～)のほか、県内のものづくり企業とデザイナーの連携を推進し、時代にあった商品開発を行うための様々な支援を実施してきました。活動を続けるなかで見えてきたのは、デザインの重要性を認識し成果をあげている企業には、外部デザイナーの窓口となるデザイン人材が社内には存在しているということ。一方、特に中小企業では、デザイン系人材の確保が難しいという課題があります。

このような背景から2016年度に始まったのが当事業です。富山県内のものづくり企業を対象に、県内外のデザイン系大学の学生等から商品開発に向けたアイデアを提案してもらい、人材育成の機会とするとともに、企業のデザイン人材確保を支援するためのマッチングを行っています。

2016年度～2024年度までの間、当事業をきっかけに、富山県内外あわせて15名以上の学生が県内のものづくり企業に就職しています。

○ 富山県総合デザインセンター

1999年に創設した、デザインを専門とする公設試験研究機関。デザイン性に優れた商品の共同開発や販路開拓の支援、デザイン人材の育成などに取り組んでいます。商品化を目的とした「富山デザインコンペティション」のほか、様々な支援活動を実施。また、激変する市場環境に対応すべく、デザイン交流拠点「クリエイティブ・デザイン・ハブ」、バーチャルリアリティのコンテンツ制作システムや大型スクリーンを使ったシミュレーションの環境を備えた「バーチャルスタジオ」を整備し、先端産業とデザインの融合や異業種連携による新商品開発・新事業創出をめざしています。



2016年度

デザイン系大学教員とのネットワーク形成会議の開催
 (東京・富山)
 教員による富山県内のものづくり企業の視察
 産学官連携ワークショップの実施
 ・富山大学芸術文化学部×助野【ギフト靴下の制作】

2017年度

産学官連携ワークショップの実施
 ・武蔵野美術大学造形学部×高岡銅器企業【真鍮鋳物のプロダクト制作】
 ・富山大学芸術文化学部×山田写真製版所【富山県美術館ショップの包装紙制作】
 長岡造形大学の学生による富山県内の企業見学会の実施

2018年度

産学官連携ワークショップの実施
 ・金沢美術工芸大学×ウイン・ディー【アルミ材から削り出す机上のオーナメント】
 ・京都工芸繊維大学×井波彫刻協同組合【工芸の深化】
 ・富山大学芸術文化学部×助野【ギフト用靴下のデザイン提案】
 ・法政大学デザイン工学部×能作×ナンゴー【産業シーズを発展させたプロダクトとブランド開発】

2019年度

産学官連携ワークショップの実施
 ・金沢美術工芸大学×ウイン・ディー【アルミ材から削り出すジュエリーから机上のオーナメント】
 ・武蔵野美術大学×平和合金【富山の伝統工芸「鋳物」を学ぶ】
 ・富山大学芸術文化学部×カイスイマレン【3Dプリンターを使った子供向け水遊び用玩具のデザイン提案】

2020年度

産学官連携ワークショップの実施
 ・金沢美術工芸大学×ウイン・ディー【アルミ材から削り出すジュエリーから机上のオーナメント】
 ・富山大学芸術文化学部×IAAZAJホールディングス【自社アパレルブランドの新展開】
 ・法政大学デザイン工学部×新光硝子工業【産業シーズを発展させたプロダクトとブランドの開発】

2021年度

産学官連携ワークショップの実施
 ・金沢美術工芸大学×ウイン・ディー【アルミ材から削り出すジュエリーから机上のオーナメント】
 ・富山大学芸術文化学部×助野【いま、コロナ禍で、靴下ができること。】
 県内外のデザイン系大学生を対象としたオンラインインターンシップの開催(県内8企業)

2022年度

産学官連携ワークショップの実施
 ・富山大学芸術文化学部×今井機業場【LIFESTYLE PRODUCT】
 県内外のデザイン系大学生や若手デザイナーを対象としたインターンシップの開催(県内8企業)

2023年度

産学官連携ワークショップの実施
 ・金沢美術工芸大学×ウイン・ディー【アルミ材から削り出す金属造形】
 ・富山大学芸術文化学部×藍染屋aiya【藍染文化を伝えるライフスタイルプロダクトの開発】
 県内外のデザイン系大学生や若手デザイナーを対象としたインターンシップの開催(県内5企業)



◎大学・専門学校



富山大学芸術文化学部
 高岡市二上町180番地
 Tel. 0766-25-9111
 www.tad.u-toyama.ac.jp
 富山大学の1学部として、芸術文化の専門的教育と幅広い教養との融合教育を行う。



富山情報ビジネス専門学校
 射水市三ヶ576
 Tel. 0766-55-1420
 www.bit.urayama.ac.jp
 「地学一体による地域課題解決拠点」という学園方針のもと、地域連携学習による職業人を育成。

◎企業



ウェルビー(株)
 高岡市佐加野434
 Tel. 0766-29-1331
 www.wbt.co.jp
 ものづくり・組織づくりコンサルタント



春日温泉観光開発(株)
 富山市春日96-1
 Tel. 076-467-5000
 yu-toriaettyu.co.jp
 旅館「ゆ〜とりあ越中」運営



勝星産業(株)
 南砺市井波201
 Tel. 0763-82-2696
 kachiboshi.co.jp
 作業用手袋製造・販売



(株)河島建具
 砺波市荒高屋511-2
 Tel. 0763-32-0105
 kawashima-tategu.com
 木製建具製造販売



(一財)五箇山和紙の里
 南砺市東中江215
 Tel. 0763-66-2223
 gokayama-washinosato.com
 和紙製品製造販売



助野(株)
 高岡市上伏間江1番地
 Tel. 0766-21-1661
 www.sukeno.co.jp
 レッグウェア製造卸



(株)ゼフィール
 小矢部市名畑5071-1
 Tel. 0766-69-7811
 www.zephyr-toyama.co.jp
 ペット用品製造販売



(株)富山プレート
 中新川郡上市町和合31-1
 Tel. 076-472-3422
 www.t-pla.co.jp
 工業銘板、各種プレート作成



(株)能作
 高岡市オフィスパーク8-1
 Tel. 0766-63-5080
 www.nousaku.co.jp
 鋳を主とした鋳物製品製造販売



(株)光岡自動車
 富山市掛尾町508-3
 Tel. 076-494-1500
 www.mitsuoka-motor.com
 自動車メーカー、輸入車ディーラー

富山大学芸術文化学部 × 勝星産業(株)

手から広がるライフスタイルプロダクトの開発

富山大学芸術文化学部で「デザイン展開(プロダクトデザイン実習)」を学ぶ18名の学生が、「すべり止め軍手」を日本で最初に作った富山県南砺市のメーカー勝星産業と連携。「手から広がるライフスタイルプロダクトの開発」をテーマに、勝星産業の指定ゴム転写技術を活用した新たなグローブを提案しました。

ガイダンスおよび連携先の見学、ゴム転写シルクスクリーンの体験などを通じて理解を深めながら、コンセプト立案とデザイン制作を開始。グループごとにミーティングを重ね、デザインをブラッシュアップしていきました。試作を何度も繰り返し、それぞれ最終的なプロトタイプを完成。最終プレゼンテーションは三井アウトレットパーク北陸小矢部のアート&デザインコミュニティスペース「Meets GEIBUN」で行い、成果展も開催しました。

◎ 日程

'24.6.14	ガイダンス、連携先見学
6.18	コンセプトワーク
6.21	グループプレゼンテーション
6.25	デザインワーク
6.28	中間プレゼンテーション
7.2-7.23	デザインワーク
7.26-7.30	エキシビジョンワーク
8.2	最終プレゼンテーション



◎ 参加学生の感想

- 売れるものとは何かということを考えさせられる授業でした。コンセプトや想いがいくら強くても、それが見る人に伝わらなければ、ないことと同じであることを身をもって感じました。
- 企業の方もとても積極的に参加してくださったので、プロダクトデザインの楽しさを再認識しました。
- 商品を製作するうえで市場を見極め、軍手のデザインの良さだけでなく、お客さんが買いたいと思うパッケージや売り方まで考えることができ、商品を製作や販売をする際の大変さを実感しました。

◎ 担当教員のコメント

初回の見学、製作体験において感じた驚きやモノができあがる瞬間の感動を最後まで大切にすることが、提案の精度を上げることにつながります。あっという間に過ぎる1か月半の授業でしたが、勝星産業の皆さんの多大なご協力のおかげでとても密度・満足度の高い充実した成果になったと思います。/ 渡邊 雅志 氏 (富山大学芸術文化学部 准教授)

◎ 協力企業のコメント

作業用手袋という泥くさいイメージに悩み、デザインに課題がありました。学生の皆さんがテーマから考えてモノづくりをするところや、その熱意とアイデアに驚かされ、私たち自身が非常に刺激を受け勉強になりました。今後はデザイナーとの協業も進めていきたいと考えています。ありがとうございます。/ 西村 正浩 氏 (勝星産業(株) 営業部 部長)

◎ 提案

グループテーマ: つなぐ



グループテーマ: こころのぬくもり



グループテーマ: 軍手の垢抜け



グループテーマ: 日本に触れる



- 1.バクッとグローブ / 長谷川 夏希 2. Junior gunte / 藤沢 美咲 3. ハンドハント / 本木 梓 4. ごあいさつぐんて / 脇田 朱莉
5.おさるの気持ち / 市井 那奈 6.KAERU / 居林 大星 7.星空軍手 / 織部 美実香 8.ぐんてずかん / 野口 萌
9. Drove / 小口 拓真 10. Gloves for Jeans / 有澤 薫 11.工芸の手 / 津坂 怜 12.農家の軍手 とうもろこし / 藤井 直哉
13. Hiking / アレックス エロランタ 14.コミックグンテ! |描き文字| / 住田 理沙 15.コミックグンテ! |集中線| / 濱崎 優紀子
16.にぎり手 / 服部 綾花 17.KIMONO Gloves / 長谷川 瑛太 18.ひらがなくんて / 八重樫 誠也

富山情報ビジネス専門学校 × ウェルビー (株) / 助野 (株) / (株) 能作 / (株) 光岡自動車

企業PR映像制作

富山情報ビジネス専門学校Webクリエイター学科で動画制作を学ぶ14名の学生たちと、富山県内のものづくり企業4社とのマッチング。最初に各企業の担当者から、どのような課題があるかをお話いただき、学生たちは担当企業毎にチームをつくり、リサーチや企業への取材を行いながらPR映像の企画を進めていきました。絵コンテ等による中間プレゼンテーションで企業からのフィードバックを受けた後、取材先の協力も得ながら企画のブラッシュアップ、撮影、編集までをトータルに行いPR動画を完成させました。

◎ 日程

'24.4.23	オリエンテーション
5	事前調査・取材
6	企画・ラフ制作
7.9	中間プレゼンテーション
9	撮影・編集
10	動画チェック・修正
11.19	最終プレゼンテーション



◎ 参加学生の感想

- 企業の方から出してもらった課題を通してチームで協力して一つのものを創り出す力や、チームワークの大切さ、自分ができることなどを考えて行動することができました。また、来年から社会に出る私たちにとって、目上の人と関わる時に心がけることや、チーム内での動き方なども学ぶことができました。
- 自分はデザインや動画制作関係の仕事が向いていると感じることができました。
- チームの人と協力することの大切さや、話し合うことの大切さを学びました。

◎ 担当教員のコメント

チームでの活動でしたが、ひとりだけでは良いものではなく、仲間や企業の方に意見をいただいて、自分が気づかない視点を取り入れることの大切さを学べたのではないのでしょうか。また、地元企業のことを深く知り、その想いやプライドを感じられるとても良い機会で、学生にとって財産になると思います。/ 向谷内 由佳 氏 (富山情報ビジネス専門学校 教員)

◎ 協力企業のコメント

デザイナーとしては、商品を売っているというよりは、お客様がなぜそれを買わなければならないのか、その「体験」を買っているのだということを意識することが大切だと考えています。今回の経験をひとつのきっかけにして、若い力と柔軟な発想で、新しい未来を作っていくって欲しいなと思っています。

◎ 提案 ※動画は二次元バーコードから視聴できます (YouTube)

Aチーム:(株)能作 / 岩門茉那、葛島遥希、長島良弥、本田浄導

錫婚式 ~結婚 10 周年~ (1分38秒)



KAGO (高岡の工芸品) | 自在に曲がる錫製品 (33秒)



Bチーム:(株)光岡自動車 / 石橋温人、林大夢、扇浦幸希、稲垣就太

デザイナー青木孝憲 秘蔵インタビュー (4分38秒)



Cチーム:ウェルビー(株) / 名村結衣、中島桃華、川西佑護

起業を考える人へ送るアドバイス
【コーチングインタビュー】 (3分34秒)



【SALLY'S RUNNING DEPT.】ランナーを支える店長の想い!
お店を始めた理由と楽しさをインタビュー! (1分55秒)



Dチーム:助野(株) / 早川悠樹、小林莉瑠、明谷幸音

助野株式会社の強み (short ver. 38秒 / long ver. 60秒)



short ver. long ver.



富山県内の特色ある企業で、与えられた課題を踏まえた企画・デザインを提案する実践的なインターンシップ型ワークショップを開催しました。今年度は【学生部門】と【社会人部門】の2つの部門を設け、全国から募集の結果、合計11名が参加。実際に富山県を訪れ、多様な分野の受入企業にそれぞれ滞在しながら、課題に対し企画立案から最終プレゼンまでを行いました。【学生部門】は8月26日(月)～30日(金)の5日間実施し、経験豊富な現役デザイナーがメンターとして助言を行い、最終日は取り組みの成果や意見を共有する合同報告会を実施しました。

メンター：吉田 守孝 / ヨシタ手工業デザイン室、安西 葉子 / DRILL DESIGN、岡 雄一郎 / 富山県総合デザインセンター

◎ 日程

- '24.8.26 合同オリエンテーション
- 8.27 - 29 受入企業主催のワークショップ
- 8.30 合同報告会



◎ 参加学生の感想

- 普段デザインのことしか勉強していなかったので、素材で価格帯が変わってくることや、発注個数の調整がどれだけ大切なことを学ぶことができました。とても満足しています。
- 他大学の学生やメンターの方とたくさんお話ができ、いろんな考え方や価値観に触れることが出来たのがとても良かったです。また、インターン先の企業では、ビジネスのリアルを見ることができたのも良い経験でした。
- 他大学の学生と交流する機会を得られたことや、伝統技術を実際に体験できたことがとても楽しかったです。企業の方々が親切で、積極的にさまざまな体験をさせていただけたため、学びが深まりました。
- 今まで知らなかった技術を知ることができ、新たな視点で物事を見るきっかけをいただくことができました。
- 授業では学ぶことができないことを、たくさん体験することができました。

◎ 協力企業のコメント

- 社員からはなかなか得られないような斬新な提案をいただき、日々過ごしているうちに忘れてしまう魅力を再発見することができてよかったです。まだまだできること、やるべきことはたくさんあると気付かされました。
- 20代のニーズはどのような方向にあるのか少し掴めたような気がします。
- 良かったことは、企画の新しい着眼点に気づかされたことです。課題としては、インターンを受け入れる段取りが未熟だったことです。

◎交流プログラム「富山の文化体験」

富山県に集合した初日は、各社の課題テーマの確認などをする合同オリエンテーションを実施。その後、交流プログラム「富山の文化体験」として、能作(高岡市)の工場見学と鋳物製作体験を行いました。



◎ 提案

春日温泉観光開発(株) / 里山エリアの特徴を生かした宿泊体験やアメニティなどの提案

2024年で創業25周年を迎えた「ゆ〜とりあ越中」は「富山の自然(いのち)と生きる宿」を掲げ、特にお米の仕入れと提供にこだわっている温泉宿泊施設です。田植え体験、稲刈り体験など特色ある宿泊プランを提供しています。お客様がさらに満足し、そして地域もともに発展する施策を自由に提案していただきました。



思いを伝える手紙のようなルームキー
愛知県立芸術大学 志賀 佳奈子



のんカウ! ~おおさわの町のんびりエンカウト~
多摩美術大学 堀 真理子

(株)河島建具 / “組子細工”を用いた現代の生活文化に根付く新しい発想のプロダクト

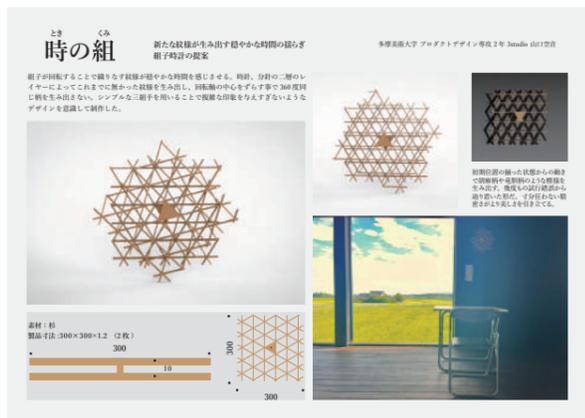
日本古来の幾何学模様を施す伝統技法“組子細工”は、建築分野、建具を中心に取り入れられてきました。近年は、インテリアやテーブルウェア関連の分野にも展開中です。そこでこのプログラムでは、組子の技術を実際に体験しながら、新しい分野での組子の展開を、柔軟な発想で考えていただきました。



組子 × 絵馬
緑起組子の意味を活かした新しいプロダクトの提案
香川大学 近藤 未菜里



KUMIKO memory
旅の記憶がより一層深く蘇る組子フレーム
香川大学 嶋津 千咲



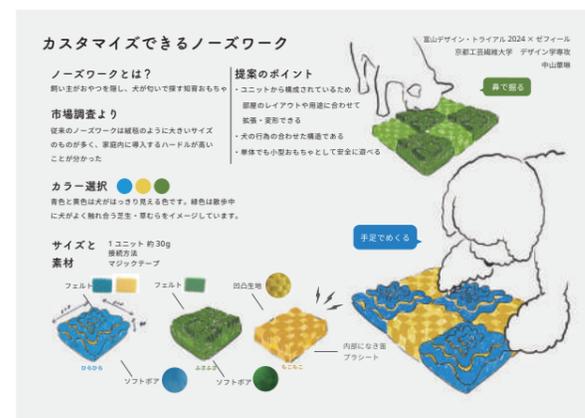
時の組
新たな紋様が生み出す穏やかな時間の揺らぎ 組子時計の提案
多摩美術大学 山口 空音

(株)ゼフィール / ペット用新製品のデザイン「犬・猫用おもちゃ」

かつて縫製工場だった経験を活かした機能的で高品質なペット用衣類や縫製雑貨を中心に、20年以上の企画・販売実績があります。ペットの長寿化といった背景も踏まえつつ、愛犬・愛猫・オーナーの気持ちに寄り添った犬・猫用おもちゃのアイデアを、自由に提案していただきました。



富山のお寿司 × 犬のおもちゃの提案
東京造形大学 内山 杏菜



カスタマイズできるノーズワーク
京都工芸繊維大学 大学院 中山 華琳

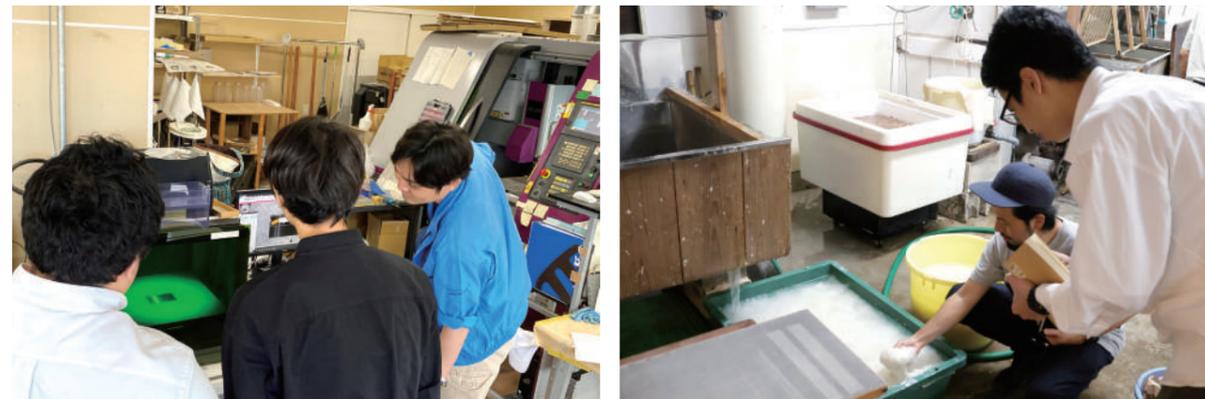


遊びながら、健康に
富山大学 福島 愛生

【社会人部門】は、9月12日(木)～14日(土)の3日間で開催しました。実務経験のある若手デザイナーが参加し、自らの知見と企業の強みを生かした提案がされました。

◎ 日程

- '24.9.12 企業見学・リサーチ
- 9.13 アイデア出し・ラフ制作等
- 9.14 プレゼンテーション



◎ 参加者の感想

- 技術的制約なども感じましたが、企業が非常に協力的で様々な思考を巡らす事ができました。またインハウスのデザイナーではできない一個人としてのデザイナーとして何が出来るかということを考える貴重な機会となりました。
- 実際に工場を見学させて頂き勉強になりました。また製造に関する疑問や、企業の強みを現地で担当者の方から直接確認することができ、デザインのアイデア展開に素早く反映することができました。

◎ 協力企業のコメント

- 企業の都合に合わせて、時期や内容の相談ができ、良いプログラムだと感じました。短期間ではありましたが、参加者の方には事前にアイデアやイメージを考えていただいており、スムーズに進行できたと思います。内部にはない発想や視点が面白く、刺激をもらう良い機会となりました。季節によっては他の業務がメインになってしまうため、商品開発に時間を割けないことが課題です。
- 弊社では「できる」「できない」のジャッジでのモノづくりをする傾向にありましたが、全然違った角度から弊社の技術をとらえていただいており新鮮な気づきがありました。

◎ 提案

(一財) 五箇山和紙の里 / 五箇山和紙の特徴を活かした照明などのインテリア用品の開発

国指定の伝統的工芸品である越中和紙のひとつで、400年以上の歴史を誇る「五箇山和紙」。原材料作りから製品の製造・加工・販売まで一貫して行う、全国でも珍しい会社です。風合いが良く軽くて丈夫で加工がしやすいといった手漉き和紙の特徴を踏まえた、新しい発想の製品をデザインしていただきました。



Packaging Light Mommit / Yuya Uenami Design 植南 雄也

(株) 富山プレート / 自社技術を使った新サービスやプロダクトのデザイン

機械などに取り付けて耐久性が求められる工業用銘板を中心とした製造で培ってきた技術力を活かし、様々な素材の看板製作や自社ブランドのアクセサリも展開してきました。今回は、その多様な自社技術を展示会でもPRできるプロダクトを提案していただきました。



富山プレートの技術を生かした一輪挿しの提案 / プロダクトデザイナー 佐藤 桂

2024年度の「とやまデザイン・トライアル」事業全体の成果を共有し、大学・企業等の垣根を超えて参加者同士が交流、意見交換し、さらなるデザイン人材の活用につながる機会とするため、成果発表会を開催しました。また、会場では作品展示も行いました。

◎ 成果発表会

<日時> 2024年12月9日（月） 13:30～16:30

<場所> SHIBUYA QWS（渋谷キューズ）CROSS PARK+オンライン併用

<参加者>

富山大学芸術文化学部 渡邊 雅志 准教授
 富山大学芸術文化学部 学生の皆さん
 富山情報ビジネス専門学校 向谷内 由佳 教員
 富山情報ビジネス専門学校 Webクリエイター学科
 学生の皆さん
 春日温泉観光開発(株) 企画開発課 山口 沙織 係長
 勝星産業(株) 営業部 西村 正浩 部長
 (株)河島建具 河島 隆志 代表取締役
 (株)河島建具 河島 亜紀 取締役専務
 (株)河島建具 工芸・クリエイティブ事業部 櫛 昭治 氏

(一財)五箇山和紙の里 石本 泉 氏
 (株)ゼフィール 山城 道雅 MD室長
 (株)光岡自動車 ミツオカ事業部開発課 青木 孝憲 課長
 ヨシタ手工業デザイン室 吉田 守孝 氏
 DRILL DESIGN 安西 葉子 氏
 富山県総合デザインセンターデザインディレクター 岡 雄一郎
 インターンシップ参加者
 その他一般参加者



◎ 座談会

成果発表会の後半では、協力企業や教員、参加者の皆さんと座談会を行いました。

とやまで働くって、どういうこと？

青木 現在、カーデザイナーとして光岡自動車に勤めていますが、私の出身は栃木県宇都宮市です。実は、祖母の姉が富山市総曲輪で寿司店を営んでいたらしく、そのためか幼い頃には家に「ます寿し」や「月世界」（富山の銘菓）がふつうにありました。不思議な縁があるものだなと思いつつ、富山に住んで27年になりました。私を感じているのは、日本にはどの地域にも素晴らしい伝統、食、季節感があるということです。特に海外と仕事をするとそう感じます。都会の景色も良いですが、なんと言っても立山連峰と富山湾、この景色が享受できているというのは幸せなことだと普段から感じています。おいしいお寿司もそうです。まさに「富の山」だと思います。確かに都会に比べると情報収集において制約はあるかもしれませんが、私としてはそれが逆に情報を吸収する活力になっていると考えています。こうやって時々東京に来ると、色々なことを感じますし、吸収できます。それは普段、富山にいるからこそその感性、感じ方です。富山の素晴らしい環境に住んでいながら、仕事では色々な世界に行くことができるんです。

向谷内 私自身は、富山県射水市の出身で、学生時代に県外に出ましたが、今は子育てをしながら富山で教員として働いています。専門学校なので、学生は入学した時から就職を意識しながら学んでいます。Webクリエイター学科と建築デザイン学科がデザインに関する学科ですが、先ほどの青木さんのお話のように、勉強をはじめて視野が広がっていくと、東京に出たほうが大きな仕事ができるのではないかと感じて、入学して1年ぐらいうるとそう言う学生も多いです。ただ、さらに進んでこういった機会などで「富山にもこんなおもしろい企業があるんだ」「すごい仕事ができるんだ」と気づいてくれる学生もいます。とはいえ、求人がそこまで多くはなく、実際には難しいところがあります。最近では、ものづくりの企業やハウスメーカーだったり、社内でデザインを手掛けたり情報発信をするところが増えてきていると感じています。地元の企業で働き、地域に貢献できることは素晴らしいことだと思います。

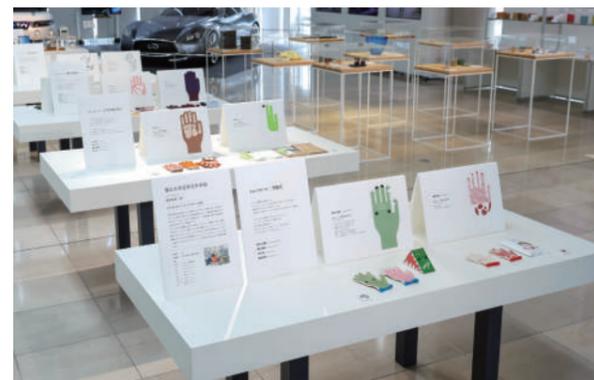
◎ 総括

岡 この事業を実施する意味は2つあり、県外の方に富山に来ていただいたり、県内の学生が富山で働いていただくケースをどんどん増やしていくことです。もうひとつは、その受け皿として、デザイナーが働いていける企業、クリエイティブに理解を示してくれる企業を増やしていくことです。そうすると、もっと素敵な富山の街が成り立って来るのだと思います。今までのものづくりだけでは行き詰まってしまうところに、クリエイターが入ることによって、こんな視点があるのかと活路を見出してくれることがあります。富山には私たちでも知らないことに携わる企業がまだまだたくさんあります。富山で活躍するデザイナー、クリエイターが増えるように、デザインセンターはサポートしていきますので、引き続きどうぞよろしくお願いします。

◎作品展示

<期間> 2024年12月20日～

<場所> 富山県総合デザインセンター 展示室



各プロジェクトの詳細や作品、過去の取り組みなどは、「とやまデザイン・トライアル」のウェブサイトでご覧いただけます。

<https://www.toyamadesign-trial.net/>

